



Kyriba

2026年 CFOの展望

医療

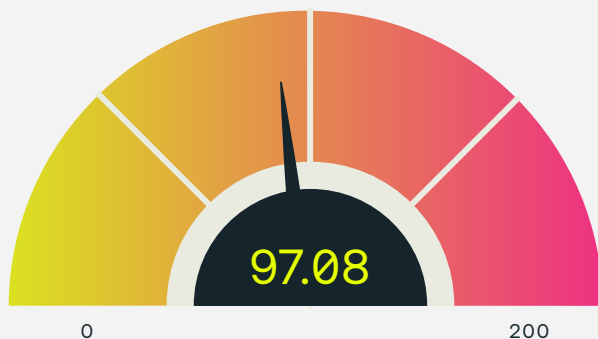
慎重な見通し：
政治的不安定、関税、労働力課題の中での揺るがないレジリエントな戦略

OPR 90-119 堅実ゾーン

CFOは建設的ながらも選択的な姿勢を維持。
自信を強める最短ルート：

- ・ 可視性の向上
- ・ 統制の強化
- ・ 連携性の拡充

Kyriba OPRインデックススコア



慎重

ほぼ均衡状態。
留意点はあるものの、
全体としては落ち着いた状態。

AIの急伸

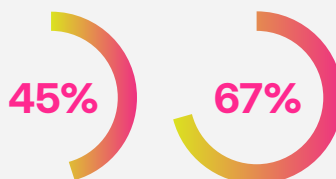
95% AIを導入・統合中

73% セキュリティ／プライバシーへの懸念

高い意欲と信頼のギャップが並存

プレッシャー下のイノベーション

イノベーションの阻害要因



リアルタイムの完全な可視化が不足

システムの完全連携が未整備

成長目標がデータ基盤の整備を上回るペース

リスク・インテリジェントなパフォーマンス

リスク管理の主要戦術

50% AI搭載アナリティクスの採用

35% チーム会議／報告頻度を増加

30% 財務ソフト／機能を拡充

外部要因がデジタル変革を後押し

2026年の主要オペレーショナル優先事項



データソース

年間売上高5億ドル以上の組織に所属する8カ国1,400名のCFOを対象としたグローバル調査（2025年9月実施）。

OPRインデックスについて

KyribaのOPRインデックスは、楽観性（Optimism）、備え（Preparedness）、リスク（Risk）に焦点を当てた、CFOの自信度をデータで可視化する指標です。

詳細はこちら [➡](#)